

運転士が眼鏡を使用せず列車を運転した事象について

2026 年 7 月 16 日、山陰本線で運転士が眼鏡を使用せず列車を運転した事象が発生いたしました。ご利用のお客様にはご心配をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

1 発生日時

2026 年 7 月 16 日（木）12 時 25 分頃

2 発生場所

山陰本線 京都 ～ 二条 駅間

3 列車名

下り特急列車「はしだて 7 号・まいづる 5 号」

京 都（12：25）発 夕日ヶ浦木津温泉（15：11）・東舞鶴（14：02）行
ご乗車のお客様：約 50 名

4 概 況

12 時 30 分頃、当該列車の運転士は、二条駅に停車後、眼鏡を使用せず運転していることに気付きました。その後、直ちに眼鏡を使用し運転を継続しました。

※眼鏡不使用区間は京都～二条駅間の約 4 km です。

※ご乗車のお客様にお怪我はございませんでした。

5 発生経緯

京都駅を出発する際に眼鏡の装着を失念したためです。

6 対 策

運転免許の条件の重要性を再周知するとともに、乗務前の眼鏡使用の確認を徹底してまいります。